





橋本たかしのプロフィール

※SNSは日々更新中！！

生年月日 1978年10月20日
 会派・役職 日本維新の会 幹事長
 所属委員会 民生文教常任委員会
 経歴 潮見幼稚園・潮見小学校
 報徳学園中高・甲南大学経営学部卒業
 餅ジエーシービー（14年～管理職）
 '23年 初当選（4249票、歴代最多）

資格 ビジネスキャリア検定二級
 ビジネス実務法務検定二級
 個人情報取扱主任者
 クレジット債権管理士
 特技 テニス（インターハイ・インカレ出場）
 釣り（大会入賞多数）、料理
 情報発信    リンク先⇒ 



連絡先 hashimoto531020@gmail.com / 090-8885-6054（通知要） ※SNSのDMでもOKです！！

市議会役員(四役)について (5月臨時会にて)

この度、淀川を水源とし芦屋市の約9割の水道供給を行う「阪神水道企業団」の議会議員に選出いただきました。芦屋の代表として企業団の水道事業を監視してまいります。
 <他の三役> 議長：中島健一議員 副議長：田原俊彦議員 監査委員：川島あゆみ議員

<主な議案について>

市内小中学校の体育館空調設置

体育館空調未整備校8校で、3月末までに空調設備が設置されます。※同時に断熱熱・断熱改修も予定対象外：宮川小、精道小 ※既に設置済のため

JR芦屋駐輪場の統合

再開発に伴い駅近隣の駐輪場が再編成されます。
 【新設】船戸町110・115、大原町265、上宮川町108-1
 【閉鎖】美平町1番・5番

<代表者会議について>

公務の長期欠席に係る対応について

議員の長期欠席時に民間企業同様に申請ルールや給与に関する規定を考える提案をいたしました。各会派代表者より多数の賛同をいただき、これより検討を始めることになりました。

議員定数の削減について

特別職等の報酬について審議する「特別職報酬審議会」より「議員定数削減」についての提言がありました。当会派は「削減に賛成」しましたが、「反対多数」で否決となりました。

プロジェクトチームの発足について

正副議長の提案より、以下のプロジェクトチームが立ち上がりました。
 ◆「こども基本条例」 ◆「議決事件に該当しない契約等の報告を求める条例」 ※共に仮称前者では特に「こども議会」の創設に期待したいです。また後者は、予算インパクトがありながら、議会のチェックがないため業者選定等に課題を感じており賛同できるものです。

<民生文教委員会について>

部活動の地域展開について

国の方針により、26年度に市立中学で部活動が地域展開します。（山手中・精道中・潮見中）教育委員会より方針の説明がありましたが、以下の点で改善を要望しました。
 ・対象生徒へのアンケートの回収率が非常に低く、情報を再度収集のこと
 ・保護者への情報公開を遅滞なく正確に行い「知らない・分からない」等の不安点を払拭のこと

⇒アンケートで判明した子供達がやりたいクラブ活動を少しでも実現するため、接点のある市内の事業者に対して本施策への説明（提案）を行っております！！【硬式テニス/3社、釣り/1社、ラグビー/1団体】



【質問】 「大阪関西万博への関わり方について」

学校参加を見送った本市について、他市の事例を挙げて万博への関わり方を問いました。23年より職員を派遣しておりながら、民間との提携が全くできていないところにおいても苦言を呈し見解を確認しました。
 ①神戸市万博クルーズ(右図) ②大阪府の能登半島地域住民対象ツアー



【市からの答弁】

市民への支援は考えておらず、万博を盛り上げる立場として尽力する。

【質問】 「給食喫食回数の増加について」

給食連絡協議会において何年も前から、喫食回数を増やす要望が挙がっており、協議会内の保護者代表全員が「賛成」されております。共働き家庭へのサポート、孤食や昼食を食べない子供を減らす意味でも対応を求めました。また、協議会の議事録がなく情報公開されていないことも指摘しました。

【市からの答弁】

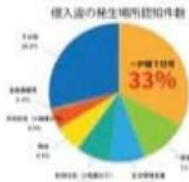
喫食回数の要望は理解しており、喫食回数を増やす方向で検討に入る。
 議事録は内容が多様であり作成していなかったが情報公開の在り方について考えたい。



給食喫食回数	小学校	中学校
神戸市	190	188
芦屋市	182	170
神戸市よりも	▲8回	▲18回

【質問】 「個人宅への防犯カメラ支援について」

前年の市内刑法犯496件の内176件しか解決しておらず、最も多い窃盗犯の主要手口である戸建住宅への侵入に対する抑止効果と解決率向上も期待できる本件について問いました。支援を実施している越谷市や船橋市の事例も紹介。また、芦屋市の地域団体に限った防犯カメラ支援制度について、申請書類の簡素化とサポートを要望しました



【市からの答弁】

市は149台の防犯カメラを通学路を中心に設置しており充足している認識。個人資産を保護する考えはなく、個人宅への防犯カメラ設置支援ではなく、自治会等の地域で話し合うことを重要と考え現行の支援制度を継続し、申請手続きも手厚くサポートしていく。

【質問】 「備蓄米販売における対応について」

政府備蓄米が放出され、5月末より一般小売りに並び始めました。ネット上では備蓄米購入サイトでフィッシング詐欺被害が多発しており、市民への注意啓発を求めました。また、コメ価格高騰による市民への支援策について問いました。

(大阪府お米クーポン)



【市からの答弁】

備蓄米の被害に限らず詐欺に対する注意啓発を行っていたが、議員指摘の通り手口を明確にした啓発について警察とも連携する。品目を限定した支援ではなく物価高騰支援策に包含して対策している。また、県施策のはばたんPay支援策とも合わせて推進していく。

公務外の活動

※日々の活動はSNSをご覧ください



去年に続き盲導犬育成ボランティアのバビーウォーカーを始めました。企業や地域の方々にもご協力いただいております。



国政政党に所属する利を生かし地域の課題について監督省庁と情報交換を行いました。
 ※永田町衆議院第二会館にて



移民問題で騒がれている埼玉県川口市と茨城市に個人で視察しました。引き続き情報収集を行い、多文化共生における知見を深めてまいります。

定例会の内容を報告いたします

12月/3月定例会 市政報告

◆橋本たかしのプロフィール

生年月日 1978年10月20日
 会派・役職 日本維新の会・芦屋市議団幹事長
 所属委員会 民生文教常任委員会

経歴 滝見幼稚園・滝見小学校
 報徳学園中高・甲南大学経営学部卒業
 01〜傑ジュエーシー (14年〜管理職)
 23年 初当選 (4249票、歴代最多得票)

連絡先 hashimoto531020@gmail.com / 090-8885-6054 (透知要) 芦屋市精進町7-6 3F ※SNSのDMでも対応可能

資格 ビジネスキャリア検定二級
 ビジネス実務法務検定二級 <概要QR>
 個人情報取扱主任者
 クレジット債権管理士

特技 テニス (インターハイ・インカレ出場)
 釣り (大会入賞多数)、料理
 パワーウォーカー (現在二日目)

その他 情報発信

※SNSは日々更新中!!




◆令和8年度予算

令和8年度の予算は
493億8,000万円



一般会計 目的別歳出予算(概要)

区分	予算額	前年度	増減	主な用途
一般会計	493.8	493.8	0	一般会計
特別会計	0	0	0	特別会計
基金	0	0	0	基金

■増減要因について

障がい福祉サービスや認定こども園関連経費の増加により民生費が増え、第一跨線橋撤去事業の実施などにより土木費も増額しています。一方で中学校施設整備や学校ICT環境整備事業の終了等により教育費は減少しました。人口減少や物価高騰、公共施設の老朽化など、自治体財政を取り巻く課題は確実に増えています。

■予算編成について

こうした中で重要になるのは「限られた財源をどこに重点的に投じるか」という判断です。市民生活を支える福祉や安全の確実性を高めるとともに、事業の取捨選択を進め、**将来世代に過度な負担を残さない持続可能な財政運営**が求められていると考えます。

■来年度予算のトピックス

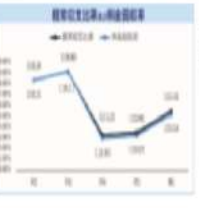
分野	内容	予算額	備考
教育	こども園が新しく開園!	300	福祉
	学校のトイレをリニューアル	410	都市政策
	教室のエアコンを更新	150	その他
中学校の給食が増えます!	250	福祉	
福祉	高齢者バス助成を見直し	100	福祉
	終活の相談をサポート	5	都市政策
	市役所のあり方を見直し	22	都市政策
都市政策	地域の移動手段を充実	18	都市政策
	若い世代の転入を応援!	16	都市政策
	JR南地区の再開発を推進!	2,000	都市政策
その他	駅周辺のまちづくり始動	15	都市政策

■行政視察について (議会運営委員会) テーマ: 議会のオンライン化について

【1月22日 @東京都墨田区】
 委員会でのオンライン参加制度の他、YouTube配信や議会発言の字幕化など先進的な取組が進められていました。現役世代の多い墨田区は、議会においても家族看病や出産・介護時の利用を想定し実装されています。

【1月23日 @茨木黒取手市】
 委員会のオンライン参加は進む一方で、本会議での一般質問は実施例がなく制度上の課題を確認しました。墨田区と同様にYouTube中継や字幕導入など、開かれた議会づくりの取組が進んでいました。

■阪神水道企業団 議会報告



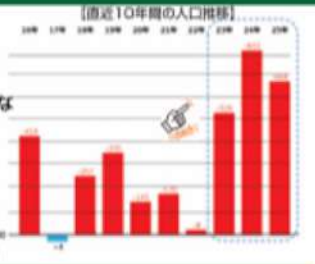
■阪神水道企業団とは
 神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、宝塚市及び明石市の6つの市で組織された特別地方公共団体で、各市水道局に水道用水を供給しています。毎年、芦屋市を代表して芦屋市議会から1名選出され派遣されます。

■令和6年度決算 評価: ○
 営業費用を収益で賄えていることに加え、物価高騰の影響にも対応しながら収支改善に取り組んだ結果、**約25億円の単年度純利益を確保**しています。このような安定した財政基盤が、市民の皆さまに安心・安全な水道サービスを継続的に提供することにつながっている点の評価いたしました。

■その他
 ・災害対策として非常用発電装置をR9年度中に配置予定
 ・PFAS対策として国の基準値よりも厳しい自主基準を設定し検知体制を構築

【質問】 「直近三年の人口急減について」

日本社会が人口減少傾向にあるなか、芦屋市においてもそれは免れないとは考えますが直近10年の人口統計をとると2023年から過去にない速度で人口が急減しております。住宅都市の芦屋市は市税が主な収入であり、人口数が市の財源を支配します。他市のような法人からの収入が難しいため、人口急減についてその要因と対策を確認しました。



【答弁】
 少子高齢化の進展と20代を中心とする就職時の転出の傾向はあるが、子育て世帯は収入増加の傾向は確認できている。過去にも200名を超える人口減少の年もあり、直近の減少も特異の事象によるものではないと考えている。人口減少を緩和するため、景観や地域イメージの向上に取組み、教育の質向上や住宅取得支援を進めていく。

【質問】 「潮芦屋の通行止め解除について」

潮芦屋の南端道路の閉鎖について行政判断の経緯を確認。また、宅地業者の配達効率低下や地域事業者の事業圧迫の懸念、住民車両が迂回を強いられることで、子供を巻き込んだ交通事故リスクの懸念を訴えました。更に開放に向けたスケジュール感にも触れ、大型商業施設の開発やマリーナ周辺の分譲が完了する今春を目途に対応するよう求めました。



【答弁】
 制限当初は居住者がおらず人が通れないため、暴走行為等の懸念を鑑みて市が判断した。道路開放においては、街が完成型に近づいていることから関係機関と協議を進めていく。

【質問】 「国民健康保険料のキャッシュレス決済導入について」

行政改革の一環として公金におけるキャッシュレス化が進められており、既に導入している分野(市税、庁内各種手数料等)に次いで国民健康保険料への導入を求めました。保険料金が高額であるため現金準備に手間がかかり、特に勤労世代や共働き世帯では非対面で完結するキャッシュレス決済のニーズについて市民サービス向上の観点からも必要性を訴えました。



【答弁】
 被保険者の利便性向上は固より収納率向上に資すると思う。26年度9月より総務省の地方税統一QRコードを活用したキャッシュレス決済が利用可能となることから**27年度からの導入を目指す**。

【質問】 「芦屋市のクマ対策について」

日本各地で相次いで発生しているクマ被害について、戦後最悪の被害件数(死者13名)となっており、昨年3月27日には兵庫県三田市でも子グマが確認されたことを受けて、芦屋市のクマ出没の危険性とその対策について確認しました。



【答弁】
 ツキノワグマの生息地は県北部であり、芦屋市に発生する可能性は少ないと思われる。クマが発生の際は県、警察および県友会と連携し、出没情報の周知と自宅避難等の注意喚起を行う。現時点では駆除の具体策までは県からは示されていない。

総括質問の主な内容 (3月定例会)

分野	質問内容	市回答	分野	質問内容	市回答
教育	通学に40分を超える地域でのスクールバスや学年や地域を考慮した自家用車通学を認める制度が必要ではないか。	検討せず	福祉防災	障がい者の支援について、新片的なものではなく盲導犬や介助犬といった生活のパートナーを補助する考えはないか。	理解促進に努める
	いじめは「未然防止」だけでなく、発生していることを前提とした「検知」の制度向上が必要ではないか。	総合的な対策強化	福祉防災	自主防災会育成事業補助金について、自治会とマンション管理組合で二重基準とならないように制度精査を求む。	相互で防災強化
	最終目標が「教育の質向上」である教員研究推進チームの成果共有は機能しているのか。	共有を一層強化	都市政策	JR南地区再開発ビルの芦屋市保有の公益施設について、ゼロベースで市民の意向活用について検討することを求む。	市民共同で推進する
全国実施される給食完全無償化を行わず事務コストをかけて月500円請求業務を行う合理性はあるのか。	質の維持に必要	都市政策	阪神芦屋駅周辺の都市機能強化として、隣接市では既に完成している高集約事業方針について検討いただきたい。	調査は行う	
部活動地域展開について教育の一環として捉えるのであれば地域クラブもしくは保護者への補助が必要ではないか。	国や近隣市を参照	公営企業	累積欠損が135億円となる芦屋病院の経営については、持続可能性の観点からも抜本的な経営改革を求む。	最大限努力する	
国際文化住宅を宣言している芦屋市において、市民の国際化に関する不安についてどう整理しているのか。	相互理解を図る	行政財産	市役所北館の再整備については庁内業務だけに焦点を当てるのではなく、駅前周辺地域の活性化を考慮した計画を求む。	広い視野で進める	

その他の活動

※日々の活動はSNSにて発信中

- 身を切る改革として97万円を盲導犬・介助犬訓練所に寄付しました(累計寄付額254万円)
- 部活動の地域展開では民間企業や大学に働きかけ2団体立上げ(釣り、テニス)講師として指導者研修を受講しました。
- 障がい者連合会の互例会に参加し、自身の盲導犬育成の取組や視覚障がい者との意見交換を行いました。
- 桜まつりで三條(三条)地庫保存会のお手伝い
- 潮芦屋海町の大型商業施設が4.22オープン
- ドッグランが5月下旬にオープン